

**（仮称）生物多様性大阪戦略（たたき台）の概要****【本戦略の位置づけ】**

- ・「生物多様性基本法」に基づき、生物多様性国家戦略2012-2020を基本として定める生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画
- ・大阪市に関わる様々な人が、「めざすまちの姿」及び目標を共有し、その実現に向けて、取り組んでいくために策定

**【計画期間】**

- ・上位計画である生物多様性国家戦略2012-2020に合わせ、2050年の大阪市の「めざすまちの姿」を展望しつつ、2020年度までの3年間とする

**【対象区域】**

- ・大阪市全域

**【目標】****《2050年の大阪市の「めざすまちの姿」》**

- ・「もっと生物多様性とつながるまち」

**《目標（2020年度まで）》**

- ・「持続可能な開発目標（SDGs）」を踏まえた生物多様性の保全を目指します。
- ・生物多様性の保全のため、市民等と協働で行動します。
- ・生物多様性の意味を知っている市民の割合を50%以上（平成28年度38.4%）にします。

**【目標達成に向けた基本戦略】**

- A 生物多様性の発見と行動の展開**
  - ・方針Ⅰ：生物多様性のスポットの発見
  - ・方針Ⅱ：身近な問題へとつなぐ仕掛けづくり
  - ・方針Ⅲ：環境教育・啓発
- B 自然空間の保全・創造**
  - ・方針Ⅰ：生物多様性の保全
  - ・方針Ⅱ：生物多様性の拠点の創出
  - ・方針Ⅲ：広域連携の取組み
- C 生物多様性に配慮した生産・消費への変革**
  - ・方針Ⅰ：暮らしと生物多様性の関わりの発信
  - ・方針Ⅱ：民間事業者の生物多様性の取組みの促進
  - ・方針Ⅲ：生物多様性に配慮した生活への変革
- D 都市・地球環境問題に対する取組み**
  - ・方針Ⅰ：都市環境問題に対する取組み
  - ・方針Ⅱ：地球温暖化に対する取組み
  - ・方針Ⅲ：国際貢献